

学校生活（Ⅰ学期の授業）～自立活動～

自分への理解を深め、主体的に生きる生徒の育成をねらいとして、集団活動と抽出活動を行っています。集団活動では、クラスごとや学年間で共通の課題をもつ生徒たちのグループ活動を通して「集団でこそできる活動」を行っています。

３年生では「感情のコントロール」を目標として、状況に応じて感情がどのように変化するかを学習しているグループ、コミュニケーションの学習として伝言ゲームを行い、内容を正しく伝える練習をしているグループ、生活リズム表から自分の生活を見直し、どのように改善するのかを考えるグループなど複数に分かれて活動しています。

抽出自立活動は、”セルフアップ(SU)”と呼び、担任をはじめとする教師と１対１で行います。一日の活動に見通しをもつためのメモ帳の取り方を考え実際に記入する、また、整理整頓が課題の生徒にはプリントなどの整理方法を一緒に考え実践するなど、個人の課題や目標に特化した学習をします。

これらの活動を通して、自分の将来像をイメージし、実現に向けて継続していったほしいと思います。